

企業等と連携した実習・演習等

医療専門課程 臨床工学技士科

授業科目名	臨床実習	授業時数	180時間
実施期間	2023年6月～8月		
実習・演習等の目的及び概要	臨床工学技士として基礎的な実践能力を身につけ、医療における臨床工学の重要性を理解し、かつ患者への対応について臨床現場で学習し、チーム医療の一員としての責任と役割を自覚する。		
企業等との連携の基本方針 (連携企業等の選定理由)	臨床工学技士学校養成所指定規則に定められた行為の実施ないしは見学に対応する実習内容の提供が可能であり、かつ学校と連携して学生に対して指導を行う体制が整っている病院を選定している。かつ、各指導内容に対する専門的な知識に優れ、医師又は臨床工学技士として5年以上の実務経験及び業績を有し、十分な指導能力を有する実習指導者が在籍していることも条件となる。		
企業等との連携内容	以下の項目について連携施設において実習を行う。 1. 血液浄化装置実習 2. 集中治療室(人工呼吸器実習含む)実習 3. 手術室(人工心肺装置実習含む)実習 4. 医療機器管理業務実習 5. 高気圧酸素治療業務実習 6. 心臓ペースティングおよび心臓カテーテル関連業務実習		
学修成果の評価方法	到達目標に対する理解について、行動記録などを基にした実習レポート、記述試験、口頭試験等により評価を行う。実習先の評価表による指導者評価とともに、実習前後における質問形式による臨床工学技士に対する姿勢や資質、知識を測る口頭試問および筆記試験も加味した上で、評価を行っている。		
実習・演習等計画			
日程	実習・演習等の内容		実施場所
実習開始2ヶ月前～	『臨床実習前』(30時間) 病院内での立ち居振る舞い、実習項目、書類(日誌など)の書き方など、臨床実習に関係する事柄と、就職や臨床工学としての理想像に繋がるための考え方や価値観の洗い出しを学ぶ。		学内
実習期間	以下の項目を学ぶ。 1. 血液浄化装置実習 2. 集中治療室(人工呼吸器実習含む)実習 3. 手術室(人工心肺装置実習含む)実習 4. 医療機器管理業務実習 5. 高気圧酸素治療業務実習 6. 心臓ペースティングおよび心臓カテーテル関連業務実習		実習施設
実習終了後2週間以内	日頃の学び(授業等)との繋がり、将来像などに結び付けるための振り返りを行い、臨床実習の学びを日常化する。		学内
連携する企業等	順天堂大学医学部附属 順天堂医院 順天堂大学医学部附属 浦安病院 順天堂大学医学部附属 練馬病院 医療法人社団東光会 戸田中央総合病院 東京女子医科大学附属 足立医療センター 計13施設		

(留意事項)

企業等と連携する授業科目(実施要項の3(3)の要件を満たすものに限り、)毎に作成すること。